

「なべっこ団子」を通じ女性会のパワーを実感

商業まつり「秋のげんき市」に参加して

10月27日・28日の2日間にわたり、官庁街において恒例の「秋のげんき市」が開催されました。

初日の土曜日は、あいにくの雨模様で人出も少なく、寂しい結果となりました。しかし、日曜日は好天に恵まれ、大勢の人出に忙しく大成功でした。商工会議所女性会では、昨年続き「なべっこ団子」を販売しました。その場で粉を練り、まるめて作る「なべっこ団子」は、とても美味しくできました。

「去年食べたらおいしくて、また来たよ」「毎年楽しみにしてるよ」「懐かしいなあ」と言う人がいたりで、作る私たちを喜ばせて

くれました。

私自身、今回初めての参加で、団子をまるめながら会員の先輩方といろいろなおしゃべりをしながら、美味しい団子の作り方を教わりました。思えば、私も子供の頃には母親の手伝いでよくまるめていました。まるめた後に、チョット「へそ」をつけるのが面白くて、一生懸命手伝った記憶があります。

「なべっこ団子」は、県南地方の食べ物で、津軽では作らないそうです。「せんべい汁と同様、宣伝したら広がるかも？」また、「新幹線の開通に伴い、何かのイベントにでも出したら良いかも？」等



市民に親しまれる「なべっこ団子」を提供する女性会メンバー

と思いながら一日を楽しく過ごさせて頂きました。女性会の先輩の方々のパワーは凄いです。「見習って頑張ろう」と実感できたイベントでした。

文・佐々木千佳子

上北の味・食談義 なべっこ団子を全国へ発信



女性会のなべっこ団子は「美味しい」と評判でした。

上北元気結集協議会では11月13日、十和田富士屋グランドホールにおいて、上北地方の食材を集めての試食会「上北の味・食談義」を開催しました。私達、商工会議所女性会は、毎年春と秋に提供し、市民の皆様にも親しまれている「なべっこ団子」で参加させて頂きました。

春と秋の「なべっこ団子」を楽しむに、毎年食べにいらして下さい

る方々のために、私達は毎回手作りで参加し、とても喜ばれております。

今回の試食会に参加して、上北地方の食材や地酒等とても沢山ありました。全国に誇れる食材を使って、上北地域が食を通して全国に増々発信されることを願っております。

文・益川百合子

日本舞踊講座

11月22日、大吹雪の中、雪だるまになりながら市民ふれあいホールに集まりました。

日本舞踊講師の花柳美好栄先生と美好先生から、菅原都々子さんの「月がとっても青いから」の踊りをご指導して頂きました。

最初は、順番も振り付けも、なかなか覚えられず大変でしたが、「体で覚えるのが一番よ」と両先

生が、何度も何度もテープを回して踊って下さったので、何とか二時間後には全員が覚えたように思われました。

少し汗ばみ少し頭を使って、とても良い運動になったと思います。

両先生の一生涯のご指導、本当にありがとうございました。

文・ペンネーム：しづか



花柳美好栄先生(右)と美好先生(左)の指導のもと、日本舞踊を踊る